



川崎中ロータリークラブ会報

KAWASAKI NAKA ROTARYCLUB/FOUNDED 1972.7.15

【会長テーマ】 : 健康で明るい環境をつくろう

会 長 金子 利昭
副 会 長 小島 満
幹 事 叶野 聡
S A A 貝田 充
会報委員長 長谷山 尚城

2015~2016

第 2080 回例会

平成 27 年 9 月 29 日

例会日 毎週火曜日 12 時 30 分点鐘
例会場 川崎市中原区小杉町 3-10
ホテル精養軒
TEL (044) 711-8855
事務所 川崎市中原区小杉町 3-428
山脇ビル 402 号
TEL(044)722-4331 FAX(044)722-6334
E-mail : k-naka@galaxy.ocn.ne.jp
URL:http://www.kawanaka-rc.com

例会報告

開会点鐘	金子 利昭 会長
司 会	貝田 充 SAA
合 唱	「四つのテスト」
お客様紹介	親睦活動委員会 志村修司委員長

ゲスト 第 2590 地区
石井富雄 様 2015-16 年度地区広報委員長
(横浜戸塚中央 R C)

今後のプログラム予定

10 月	プログラム名
第 1 例会 10 月 6 日	会員お祝い 米山奨学金授与 卓話 李 香福さん 理事・役員会
第 2 例会 10 月 13 日	卓話 小川 湧三様 (川崎鷺沼 R C)
第 3 例会 10 月 20 日	卓話 セコム株式会社 統轄支社長 浅沼 専司様 営業課長 林 正広様
第 4 例会 10 月 27 日	卓話 市川 緋佐麿様 (2013-14 パスタガバナー) (川崎 R C)

出席報告

廣山宗一出席委員長

会員数	出席数	欠席数	出席率	前々回訂正出席率		
43 名	34 名	9 名 対象外 (6)	91.89%	欠 8 名 対象外 (6)	MU0 名	94.59%

【本日の欠席者】

市川 宏 会員 三木 治一 会員 小林 敏伸 会員
宇田 章二 会員 内藤 幸彦 会員 中田 康光 会員
井上 光明 会員 小泉 繁勝 会員 島 利夫 会員

ニコニココーナー

第 2590 地区 地区広報委員長(横浜戸塚中央 R C)

石井 富雄様: 本日は地区広報委員会として参りました。
お役に立てますか心配ですがよろしくお願
いいたします。

金子 利昭 会員: 第 2590 地区広報委員長 石井富雄様
ようこそ。本日の卓話よろしくお願
いいたします。

叶野 聡 会員: 地区広報委員長 石井富雄様お忙しい
中お出で頂きありがとうございます。卓話、
楽しみに拝聴します。よろしくお願
いいたします。

中田 泰光 会員: 過日(23・24 日)の父の葬儀に際しまし

て、皆様にご会葬いただきありがとうございました。金子会長・叶野幹事にはお忙しい中お手伝いを頂きありがとうございました。

合計	19件	31,000円
累計	224件	300,000円

田邊 進 会員：本日は社会奉仕委員会より会員皆様に赤い羽根募金500円以上をお願いいたしておりますので、よろしく願いいたします。

廣山 宗一 会員：本日は石井様には大変ご多用の中、卓話ありがとうございます。よろしく願いいたします。

小川 慶一 会員：石井様、卓話よろしく願います。

小山 政吉 会員：地区広報委員長 石井富雄様、卓話楽しみにしております。今日もよろしく願いいたします。

伊藤 文治 会員：本日はご多忙の中、地区広報委員長の石井富雄様には、ご来会の上貴重な卓話を頂きありがとうございます。

中山 武夫 会員：地区広報委員長 石井様卓話ご苦労様です。

高木 洋一 会員：石井地区広報・研修委員長ようこそおいで下さいました。楽しみにしております。

川口 禮敬 会員：石井富雄様 卓話ありがとうございます。拝聴させていただきます。

富岡 昭一 会員：地区広報委員長 石井富雄様お忙しいところ卓話にお越し頂きありがとうございます。

細山勝三郎 会員：地区広報委員長 石井富雄様ようこそおいでになりました。本日はよろしく願いいたします。

白井 正男 会員：本日、地区広報委員長石井富雄様、卓話よろしく願いいたします。

柁木 國義 会員：石井様、卓話楽しみに拝聴します。

渡邊 新治 会員：本日もよろしく願い申し上げます。

池田 亨 会員：本日はお世話になります。所用があり申し訳ありませんが、少し早めに失礼させて頂きます。

長戸 隆彦 会員：①石井様、卓話楽しみにしております。
②母がよろしくと言っていました。

会長報告

金子 利昭 会長

1. 地区より米山奨学生宛に地区大会(11/14)参加のご案内が届いております。
青少年関連プログラム：○青少年交換会○本会議 青少年紹介○記念講演
当クラブからは、李 香福(い ひゃんぼく)さんが参加されます。
2. R I 日本事務局より経済と地域社会の発展月間(10月)の出版物の紹介が届いております。
詳細は回覧いたしますので、注文を希望される方は事務局までお願いいたします。
3. 神奈川県共同募金 赤い羽根運動が届いております。
・赤い羽根共同募金・川崎フロンターレ限定記念バッジ @500円×20名
・赤い羽根共同募金・オリジナル動物バッジ(ツキノワグマ) @500円×20名
ご協力をお願いいたします。
4. 地区より「ポリオ撲滅チャリティーディナーパーティー」のご案内が再度届いております。
会場に余裕がありますので、是非ご参加くださいとのことです。
日 時：10月26日(金) 18:00 開宴
場 所：横浜ロイヤルパークホテル
希望される方は10/7(水)までに、事務局までお願いいたします。
5. 米山奨学委員会より8/30(日)に開催されました米山奨学生・学友会レクリエーションのお礼と写真が届いております。当クラブからは、李 香福さんが参加しました。回覧いたします。

幹事報告

叶野 聡 幹事

1. 例会変更
川崎鷺沼

10月21日(水) 移動例会 点鐘 18:00
 富岡製糸場見学&1泊2日親睦旅行
 伊香保温泉 ホテル天坊

10月28日(水) 通常例会を夜間例会へ変更
 点鐘 18:00 ホテルKSP

川崎南

10月20日(火) 移動例会
 東京証券取引所見学
 (メイクアップデスクございます)

11月3日(火) 休会

2. 会報受理

川崎南RC・川崎北RC・川崎中原RC・
 新川崎RC 回覧いたします。

3. ハイライトよねやま 186号が届いております。
 回覧いたします。

4. 次週10/6(火)は、例会終了後理事役員会を
 開催いたします。

卓話～ 研修・広報活動について

卓話者：第2590地区2015-16年度地区広報委員長
 石井 富雄様(横浜戸塚RC)



<ロータリーにおける広報活動の重要性について語る
 石井富雄・第2590地区広報委員長>

【略歴】

<生年月日> 昭和22年8月26日

<職業> 土地家屋調査士

<ロータリー歴>

1975年 横浜本郷RC入会(創立時)

1992-93 横浜本郷RC会長

1999-2000 地区副幹事
 (横浜戸塚中央RC創立により移籍)

2001-02 地区米山学友委員

2002-03 地区米山学友委員長

2003-04 地区米山奨学会委員長

2004-05 地区米山奨学会委員長

2006-07 第8グループガバナー補佐

2009-10 横浜戸塚中央RC会長

2010-11 地区国際奉仕委員会副委員長

2011-12 地区米山学友委員長

2012-13 地区拡大・増強副委員長

2013-14 地区拡大・増強副委員長

2014-15 地区拡大・増強委員長

2015-16 地区広報委員長、地区研修副委員長、危機
 管理委員

<所属団体>

神奈川県土地家屋調査士会 元理事

公益社団法人 戸塚法人会 理事

【卓話内容】

皆様今日は、本年地区広報委員長そして研修副委員長を拝命させて頂きました、横浜戸塚中央RCの石井富雄でございます。

本年箕田ガバナーは「ロータリーの原点とその心を大切にしよう」と表明されました。ロータリーの原点とはどのようなものでありましょう。人はパンのみでは生きられないと申します、意義ある生き方をするにはしっかりとした人生行路の基軸が必要かと思えます。現代の世の中、民主主義による考えだと言われておりますが、次から次へと私には良く理解できませんが、多様な社会的欲求が律法化されております。そうした時代の中にロータリーもあれこれ多様化との言葉で何でもあれの風潮がありはしないか、心配をしているところであります。それに

はガバナーの言われる「意義ある事業の基礎としての奉仕の理念を推奨し、これを育むことにある」ロータリーの唯一の目的は「有益な事業・職業の基礎に奉仕の理想を捉える」つまりロータリーには歴史と伝統に基づく不易なる考えがあるのであります、それが原点なのであると思います。それ故、原点となるロータリーの本質は学んでいただかなくては、ロータリーを知った事にはなりませんし、そして学びが実践に伴わなければならないのであり、又ロータリーの本質的意味の楽しさも実感出来ないのではないのでしょうか。

ここで情報をご紹介致します。ガバナーがお話の中に、元R I会長のタイご出身のピチャイ・ラタクルさんについてのお話が出て参ると思います。ピチャイ・ラタクル元R I会長は当地区とも深い関係が出来ました。3年程前になりますタイに米山の学友会が出来た時に、およそ米山奨学事業は日本独自の活動のため、R I会長はあまり良く知りません。ところがタイにも沢山の米山学友が帰国しております。そこで当地区のタイ出身の学友会の会長であった、Aちゃんこと、インタラチット・ヌンヌン会長が母国に出向き、ピチャイ・ラタクルさんと直接面談しタイに学友会を作りたいとの申出をしました。

ラタクルさんは熱心に米山奨学事業について事細かい質問をし、大変米山奨学事業を良く理解し賞賛され、一気に学友会誕生の運びとなりました。日本の米山奨学事業が世界に大きな発展を見たのです。そして又ピチャイ・ラタクルさんは数々の元R I会長の中でも、特にロータリーの基本、つまり籾田ガバナーの言われるロータリーの原点についての、しっかりした考えの持ち主でいられます。ロータリーは百年以上に及ぶ奉仕の物語、他者の求めに心を配り、各々がその職業を通じて、その職業を通じて地域社会に貢献して来た、ロータリアンの物語があると固く信じていると語られています。

中国古典の四書の1つに数えられる「大学」のくだりに、「物に本末あり」とある。物事にはまずもところとなり、そこから生じたことが枝先のように広がる、何事も根本の部分をしっかり捉え

ることが大切だと、説いているのだという。何とも世の常、時代が変わったと言いますが、人の世の不易なる例えでありませうか。

今1つ米山奨学事業の紹介を致します。台湾において元米山奨学生、現米山学友が母国に帰国し、沢山の方々がロータリアンになっておられることはご存知かと存じますが、その中で3人目の学友のガバナーが誕生したとのことであります。

皆様どうですか、日本のロータリー活動の實りと思いませんか。こうした感動ある活動を私達はしているのです、お名前は林 華明さん第3520地区で135クラブを容子、5800名以上の会員がいる地区でございます。

さてそれでは私の担当の広報についてですが、地区広報委員会のミッションはと言いますと、ロータリー章典等各資料に、ロータリーのプログラムへの理解を一般市民に広める、そしてロータリアンにその目標を認識するよう推進するとあります。では本年の具体策はと言いますと、かつて地区大会において神奈川新聞に大会記事が毎年掲載された時期がありました。広報活動の大きなメディア利用であります。いつの時からなくなりしました。本年はガバナーも一般社会への広報に力を入れる事を語られております。そして大会委員長さんにもご相談を申し上げ、実施の方向へと進むことと思います。これには皆様方へのお願い、ご協力を頂くこととなりますので、どうぞよろしくお願い致します。

又その他のメディアの利用では、各クラブの地域内広報誌のタウンページ等の利用を働きかけて下さい、すでに実施されているクラブもあるかと思えます。

そしてR Iからの広報への動きがありました、本日皆様にプリントを配布しましたが、ロータリーはこれまでに、沢山の青少年育成のプログラムを行って参りましたが、その活動がロータリーの活動であるとの認知が少ないとの、ロータリアンのアンケートに基づき、なぜロータリーと結びつく認知がないのかを協議したことから、ロータリーロゴマークを諸活動に使うことが許されました。お配りしました資料をご覧頂き、広報にお役立て下さる事をお願い

致します。

又ロゴマークの使用例で地区広報委員からの情報で、東京のレインボーRCが今、盛んに開催されておりますスポーツマラソン大会でのランナーが、ロータリーロゴマークを付けての出場の例があったのだそうです。これらを例とすると、多種多様のロータリー広報の方法があるように思えます。どうぞ各地区の各クラブの周年行事、各行事に活用頂き、ロータリー広報を行って頂きたいと思えます。

又更に協議致しますが、皆様の使用される車にロータリーマークの貼付けや、ロータリーの各活動に、ロータリーマーク入りの横断幕の作成なども考えております。

最後に各会員が行って頂きたい広報として、日常使用の名刺にロータリー会員であること、あるいは職業分類の表示の記載でロータリー広報を日常化して頂きたい事があります。

以上申し上げましたが、何と言ってもロータリーにとっての広報は、皆様お一人お一人の日常の姿が広報であり、広告塔であるのであります。日頃の日常業務の中にやっぱりあの方はロータリアンであったかと、後味の良い印象が残る存在がロータリーそのものの団体の広報となり、社会からの魅力に写り新たなる入会者獲得に繋がって行く循環となります。又逆も真ない、ロータリー会員としての行動は社会の目があることも忘れてはならない事でもあります。本年はガバナーの方針であります「ロータリーの原点とその心を大切にしよう」の掛け声と共に、しっかり学んでロータリーの心を共有する、沢山の掛け替えのない友人が出来ますことを願い、私の務めを終わらせて頂きます。